

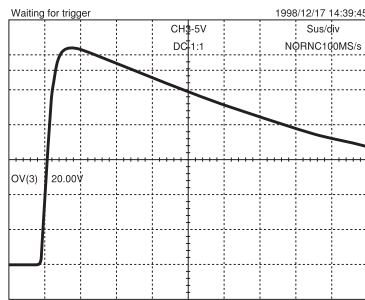
インパルス電圧発生装置

YHIGシリーズ

インパルス電圧とは過渡的に短時間出現する電圧で、急激に最高値まで上昇し、それを緩やかに降下するものをいい、最高値に至るまでの時間が数マイクロ秒間程度のものを雷インパルス電圧という。インパルス電圧発生装置とは、この電圧を作り出す装置です。



- 発生装置の出力波形
- 充電電圧 42.3kV
- インパルス電圧 155.5kV
- 25kV/div
- 10 μ S./div



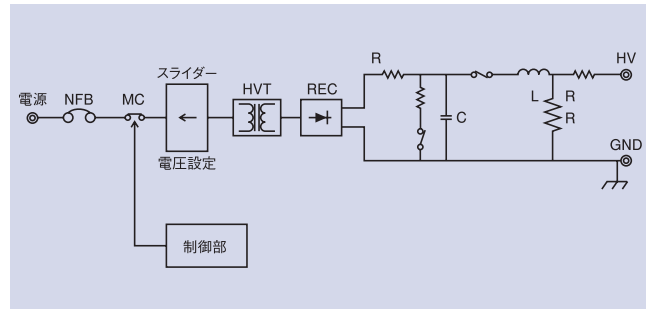
用途

- 電気・電子機器、静止誘導器等の耐雷、耐雷圧試験。
- 学校教材。

特長

- 極性切換が容易に行える。
- 出力電圧がモニタ端子に出されており、オシロスコープ等で確認できる。
- 安全面の対策が充分考慮されている（安全対策の項目参照）。

回路ブロック図



安全対策

1. 外部インターロック端子付で供試体側扉等とインターロックを取り、扉開で電源遮断をし、高圧回路はディスチャージされます。
2. 極性切換のためにパネルを開けた場合、電源遮断をし高圧回路はディスチャージされます。
3. 運転動作中はパトライトが回転し、周囲に危険を警告します。
4. 高圧充電回路は電圧設定ツマミが零位でなければ運転できないようになっております。
5. 運転順序は主回路電源ON、高圧充電回路運転スイッチON、インパルススタートスイッチONの3段階操作となっております。

仕様

仕様	型式	YHIG									
		1.5K-4.5J	2K-440J	5K-62.5J	15K-56J	20K-400J	30K-225J	40K-200J	60K-450J	100K-625J	200K-600J
公称電圧		1.5kV	2kV	5kV	15kV	20kV	30kV	40kV	60kV	100kV	200kV
充電電圧		2.5kV	3kV	6kV	15kV	25kV	20kV	25kV	20kV	±50kV	±50kV
利用率		83%以上									
全充電エネルギー		4.5J	440J	62.5J	56J	400J	225J	200J	450J	625J	600J
合成静電容量		4 μ F	220 μ F	5 μ F	0.5 μ F	2 μ F	0.25 μ F	0.25 μ F	0.25 μ F	0.125 μ F	0.03 μ F
極性		正・負切換方式（バー切換又はスイッチ切換）									
波形		1.2/50 μ S.又は1/40 μ S.									
入力電源		1 ϕ 100V又は200V 50/60Hz								1 ϕ 200V 50/60Hz	
外観構成		ラックマウント型				低圧部・高圧部一体型				低圧部・高圧部 操作盤・高圧部・インパルス発生部	
寸法	W mm	480	480	480	500	450	450	550	450/500	850	850
	D mm	350	550	550	650	550	550	650	550/600	1250	1250
	H mm	350	400	550	850	850	1100	1320	1100/1200	1450	1800

※寸法は変更することがあります。